



ものづくり溶接加工科

Manufacturing Welding Department

訓練紹介
ページは
こちらから



入所月

標準コース 令和7年6月、9月、令和8年3月

導入講習付きコース 令和7年8月、令和8年2月

訓練スケジュールの詳細については、P6をご覧ください。
「導入講習付きコース」の詳細については、P10をご覧ください。

費用の目安

テキスト代等
14,000円程度

受験可能な資格

訓練期間中に取得

- アーク溶接特別教育 ●自由研削といし特別教育
- 産業用ロボット(教示)特別教育
- 粉じん作業特別教育
- ガス溶接技能講習(香川労働局長登録教育機関 香労登録第5号 登録有効期間満了日 令和11年3月30日)

任意で受験可能

- 溶接技能者評価試験(手溶接)
- 溶接技能者評価試験(半自動溶接)
- 溶接技能者評価試験(ステンレス鋼溶接)

過去の就職先

- (株)タダノ ●(株)タダノエステック
- (株)タダノアイレック
- (株)香西鉄工所 ●丸富士産業(株)
- (株)オクト ●昭和電装(株)
- (株)村上製作所 ●(株)三祥
- (株)レクザム ●泉鋼業(株)
- (株)富士鋼材スチールセンター
- 三村鉄工(株) ●錦工業(株)
- 一光電機(株) ●(株)穴田鉄工所
- 鎌長製衡(株) ●日東河川工業(株)

ほか

就職先のイメージ

- 船舶製造・修理業、船舶用機関製造業
- 各種輸送設備の設計、製作(溶接作業・製缶作業)
- 建設・建築業(溶接作業・板金作業)
- 特殊車両・運搬車両製造(溶接作業・組立作業)
- 機械部品の製造、修理(溶接作業)

修了者の声

今までに触れたことのない”ものづくり”の溶接についての専門的知識や技能を学べたことがとても良かったです。指導員の方々や受講者とアットホームな雰囲気を築きながら訓練を受講することができました。

「何も知らないで入社した人と比べて、すぐに溶接ができたのは会社にとって大きなメリットだった。」と言われました。そのときに「センターで勉強してよかった。」と改めて実感しました。

採用企業の声

修了生は、訓練の中で基本をしっかり身につけ、ものづくりをやりたいという気構えをもって入社して来ますので、人材育成の面で非常に助かっています。

訓練内容

建設産業・電気産業・自動車産業など、幅広く日本の基盤産業を支える溶接・精密板金技術を基礎から習得し、【ものづくり】の世界への再就職につなげます。

金属加工基本作業 期間 ▶ 4週間

【ものづくり】に必要な機器、器工具の使い方とガス溶接技能講習、各種特別教育を習得します。

- ★各種手工具類の取扱いができる
- ★ガス切断ができる
- ★グラインダ作業ができる
- ★安全衛生作業ができる

炭酸ガスアーク溶接作業 期間 ▶ 8週間

屋内の溶接では、最も多く使用されている溶接法で、一般的には半自動溶接とも呼ばれます。この溶接の技能と関連知識を習得します。また、産業用ロボットの教示作業及びロボット溶接作業について習得します。

被覆アーク溶接作業 期間 ▶ 4週間

最も古くから使用されている溶接法で、屋内・屋外で使用できます。この溶接の技能と関連知識を習得します。

- ★被覆アーク溶接装置の取り扱いができる
- ★下向き溶接ができる
- ★立て向き溶接ができる

TIG溶接作業 期間 ▶ 4週間

ステンレス鋼、アルミニウム合金などの金属の溶接に使用される溶接法で、アルゴン溶接とも呼ばれます。この溶接の技能と関連知識を習得します。

- ★TIG溶接装置の取扱いができる
- ★ステンレス鋼の溶接ができる
- ★下向き溶接ができる
- ★立て向き溶接ができる

精密板金CAD作業 期間 ▶ 4週間

薄板の加工作業に関する専門的な技能及び関連知識を習得します。

- ★展開図が描ける
- ★図面に従い切断及び加工ができる
- ★レーザ加工および各種曲げ加工ができる
- ★CAD(Solidworks)の基本操作ができる

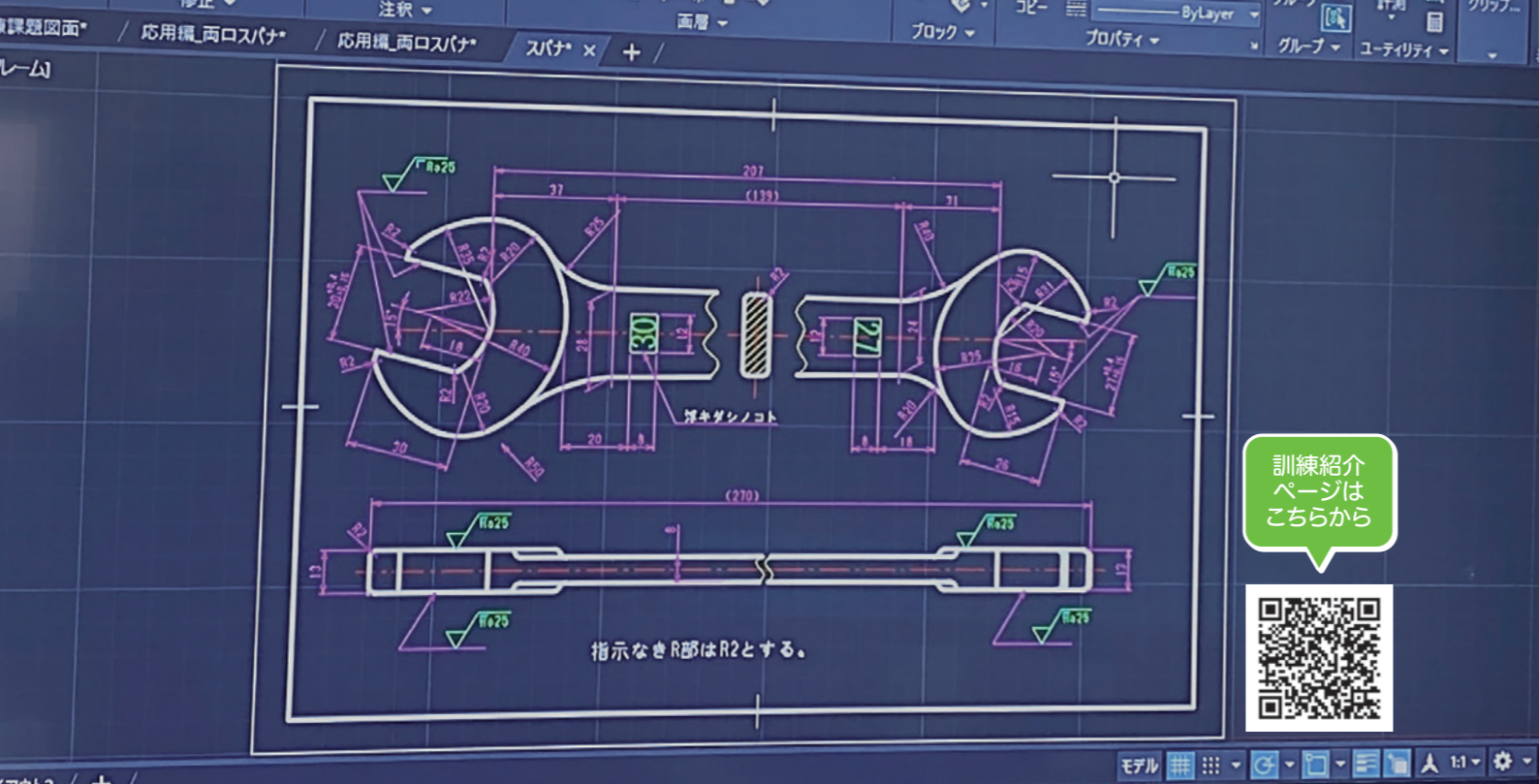
ものづくり
溶接加工科

機械・CAD
オペレーション科

電気設備
エンジニア科

ICT
システム科

ビル管理技術科



機械・CADオペレーション科

Mechanical/CAD Operation Department

入所月

標準コース 令和7年5月、8月、11月、令和8年2月

導入講習付きコース 令和7年10月

訓練スケジュールの詳細については、P6をご覧ください。
「導入講習付きコース」の詳細については、P10をご覧ください。

受験可能な資格

- 訓練期間中に取得
 - 自由研削といし特別教育
- 任意で受験可能
 - CAD利用技術者試験2級

就職先のイメージ

- 汎用工作機械オペレーター(旋盤・フライス盤)
- NC工作機械オペレーター(マシニングセンタ・NC旋盤)
- 機械部品・機械装置の設計・設計補助業務
- 電気図面・配線図の設計・設計補助業務
- 土木・建築・建設関係の施工及びCAD設計・設計補助業務
- CADオペレーター業務(機械・建築・土木・電気)

費用の目安

テキスト代等
12,000円程度

過去の就職先

- (株)村上製作所
- 山城金属(株)
- 大三機工(株)
- 丸富士産業(株)
- (株)XEN GROUP
- (株)シンキ製作所
- (株)森川ゲージ製作所
- (株)三共機械工業
- 三村鉄工所(株)
- 小松印刷グループ(株)
- (株)鎌長製衡
- (株)レクザム
- アオイ電子(株)
- 葵機工(株)
- ほか

修了者の声

訓練では基礎知識をしっかりと学ぶことができます。基礎を学ぶことで就職後、覚えるスピードが全く変わってきますし、円滑に仕事を進めることができます。

NC旋盤加工の作業スタッフとして仕事をさせてもらっていますが、精密測定技術を習得していたことから、まだ何もわからない頃から簡単な加工をし、その後の測定まで任せられました。マイクロメーターは特によく使用するため、数値の見方をわかっているのは良いと言われてもらえました。また、ポリテクで半年間学んだということで、未経験者より少し給与面で優遇していただきました。

製図の基礎から加工実習まで、機械に関する基礎を広い視野で学べ、実践的なCAD製図が出来るようになりました。機械加工を繰り返すことで、物づくりの面白さ、厳しさが実感できました。

採用企業の声

CADの操作だけでなく、図面が読め、機械の基礎的な内容が理解できている。また、機械加工に関する基本的技能・技術が習得できているので助かっています。

訓練内容

工作機械を用いた切削加工を行う加工分野と機械製図を行う製図分野に重点を置いたコースです。加工分野では、普通旋盤、フライス盤の汎用工作機械と、数値制御工作機械を使用した、マシニングセンタ・NC旋盤の訓練を行い、切削加工の知識、技術を習得します。また、精密測定も同時に習得します。製図分野では、機械製図の規格に準拠した知識と、CADを用いた製図の基礎技術を習得します。

測定 期間 ▶ 1週間

精密部品を製作・検査するのに必要な測定技術(確実な測定力・正確な読取り力)を習得します。製図を行う上でも必要な技術です。



普通旋盤/NC旋盤 期間 ▶ 5週間

旋盤とは円筒状の部品形状を作る工作機械です。この訓練では、手動で機械を操作する普通旋盤とパソコンでプログラミングを行い、作成したプログラムで機械を操作するNC旋盤を使用し、切削加工の知識・技能を習得します。



フライス盤/マシニングセンタ 期間 ▶ 5週間

フライス盤とは角形状の部品を作る工作機械です。この訓練では、手動で機械を操作するフライス盤とパソコンでプログラミングを行い、作成したプログラムで機械を操作するマシニングセンタを使用し、切削加工の知識・技能を習得します。



労働安全衛生法にもとづく特別教育 期間 ▶ 1週間

ものづくりに必要な研削といしの取り付け、取り外しについての知識と技術を習得します。



製図基本 期間 ▶ 4週間

図面を読んだり、描いたりするには製図に関する規格(JIS)を理解することが必要になります。この訓練では、手書きによる製図を通じて、規格に基づいた図面作成の知識と、技術を習得します。



2次元CAD 期間 ▶ 4週間

コンピュータを利用して図面を作成するのがCADです。CADは手書きによる製図に比べ、図面の作成、管理を効率的に行うことができます。この訓練では、CAD操作方法、図面作成、図面データの管理について学びます。



3次元CAD 期間 ▶ 2週間

2次元で表現される図面とは違い、コンピュータ上で、部品の立体形状を描くことができるソフトが3次元CADです。この訓練では3次元CADの基本的な操作方法、部品形状の作成を学びます。



3Dプリンタ 期間 ▶ 2週間

3次元CADで作成したモデルデータを活用し、3Dプリンタによる立体造形の知識と、技術を習得します。



ものづくり
溶接加工科

機械・CAD
オペレーション科

電気設備
エンジニア科

ICT
システム科

ビル管理技術科



電気設備エンジニア科

Electrical Equipment Engineering Department

訓練紹介
ページは
こちらから



入所月

標準コース 令和7年5月、8月、11月

導入講習付きコース 令和7年10月

訓練スケジュールの詳細については、P6をご覧ください。
「導入講習付きコース」の詳細については、P10をご覧ください。

費用の目安

テキスト代等 8,000円程度	作業服代 9,000円程度
---------------------------	-------------------------

受験可能な資格

●第一種電気工事士 ●第二種電気工事士 ●消防設備士第4類 ●工事担任者DD二級

※入所月により在所中の受験可能な資格は異なります。試験の日程(申込締切日・受験日など)は試験実施機関のHPをご確認下さい。

就職先のイメージ

- 建設業(電気工事、電気通信工事、空調設備工事、消防設備工事)
- 電気業(引込工事、電力量計交換)
- 製造業(配電・制御盤製造、電気設備保全)
- 建物サービス業(ビル管理)

過去の就職先

- 四国メンテナンス(株)
- (株)星電
- 四国電設工業(株)
- (株)三友電工
- 一光電機(株)
- オリエンタルモーター(株)
- イオンディライト(株)
- 石垣メンテナンス(株) ほか

修了者の声

CADやシーケンス制御、配線や施工等、自身の身につくような内容がとても多く、良い経験や知識を得られたと思います。また面接等で訓練を受講しているということで会社から好印象でした。

消防設備の訓練での知識を面接で話題にできたなど就職活動で有利になったと思います。また、実習で実際に消防設備機器を扱うことで、関心が強まり、資格も合格でき、内定に有利になったと思います。

担当指導員からのメッセージ

電気設備エンジニア科は、令和5年8月から始まった新しいコースです。電気設備には電力設備(強電)と通信設備(弱電)がありますが、電気設備エンジニア科ではその両方を効率よく習得します。電気は独学が難しく、一筋縄ではいかない分野ですが、授業では、ゆっくり初歩から始めます。電気を勉強した事のない方やものづくりの経験のない方も安心してご受講いただけます。また、実習が多いカリキュラムですので、楽しく知識と技術を習得できます!

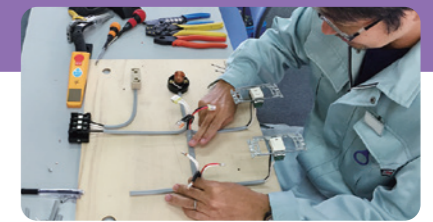
訓練内容

電力設備・通信設備の施工や大型機械を自動制御するための技術を習得し、建設業や製造業などの電気に係る設計・施工(製造)・メンテナンス職種への就職をめざします。

低圧設備工事 基礎

期間 ▶ 4週間

照明やコンセントなど、低圧電気設備の設計・施工・メンテナンスを行うための基礎技術を習得します。



低圧設備工事 実践

期間 ▶ 4週間

木造住宅やRC造・S造など、建物に応じた低圧電気設備の施工を行うための実践技術を習得します。



高圧設備工事

期間 ▶ 4週間

キュービクル(高圧受電設備)など、高圧電気設備の設計・施工・メンテナンスを行うための技術を習得します。



自動制御

期間 ▶ 6週間

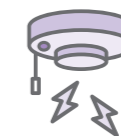
有接点シーケンス制御・PLCなど、工場等で用いる自動制御のための技術を習得します。



消防設備工事

期間 ▶ 4週間

商用施設の防災設備など、自動火災報知設備の設計・施工・メンテナンスを行うための技術を習得します。



通信設備工事

期間 ▶ 2週間

光回線やLANなど、通信設備の設計・施工を行うための技術を習得します。



ものづくり
溶接加工科

機械・CAD
オペレーション科

電気設備
エンジニア科

ICT
システム科

ビル管理技術科



ICTシステム科

ICT System Department

入所月

標準コース

令和7年9月、令和8年3月

訓練スケジュールの詳細については、P6をご覧ください。

費用の目安

テキスト代等
15,000円程度

過去の就職先

- (株)アポロシステム
- (株)タダノシステムズ
- (株)穴吹カレッジサービス
- (株)メホールシステムズ
- (株)K・システムソリューション
- (株)サムソン ●(株)ユニーク ほか

受験可能な資格

任意で
受験可能

- 基本情報技術者試験
(国家試験 情報処理技術者試験)
- 情報セキュリティマネジメント試験
(国家試験 情報処理技術者試験)

就職先のイメージ

- プログラマー
- ネットワーク・インフラエンジニア
- ホームページ作成
- 事務及びPCサポート業務
- システムエンジニア
- Web系エンジニア

修了者の声

人生で最も多くの知識を身につけることができた6か月間でした。知識は無駄にならないと信じて、挑戦してみてもよかったです。難しい問題も多く、同じ目標を持っている仲間がいることが前向きに頑張る力となりました。最終的にIT企業の正社員として就職が決まりました。ありがとうございました。

ゼロベース、短期間ということでもとても難しい挑戦でしたが、「情報セキュリティマネジメント試験」に合格することができました。取得した資格については履歴書に記載できる自分の武器となり、企業からの印象も良かったです。訓練修了後も指導員と連絡を取り合い、就職相談や紹介があり、希望職種である「インフラエンジニア」の職に就くことができました。

前職ではパソコンをほとんど触ったことがありませんでしたが、訓練では、PC基礎からプログラムまで丁寧に教えていただけました。就職相談にもものっていただき、前向きな就職活動ができました。今は、希望どおりWeb関連の仕事に就いています。

採用企業の声

まず訓練を受けているという時点で当該職種へのやる気うかがえます。幅広く知識を学んで入社して来られますので、様々な場面で活躍され、会社としても頼もしい存在になっています。

訓練内容

基礎からネットワークやデータベース構築技術、パソコン・タブレット等でのシステム開発技術を学び、システム開発のみならず、事務、生産分野での業務に、ICTを活用できる知識・技術を習得します。
※ICTとは、パソコンなどを活用した情報・通信に関する技術の総称です。

情報技術活用

期間 ▶ 4週間

情報の基本的知識やビジネス分野でのDX化推進に必要な表計算ソフトを活用する技術を習得します。
DX(デジタルトランスフォーメーション)



ホームページ作成

期間 ▶ 4週間

ホームページを作成するためのHTML、CSSやJavaScriptに関する技術を習得します。



ネットワーク構築

期間 ▶ 4週間

LANやインターネットなどのネットワークの知識やネットワーク機器であるスイッチ、ルータなどの設定技術を習得します。



サーバ構築・データベース構築

期間 ▶ 4週間

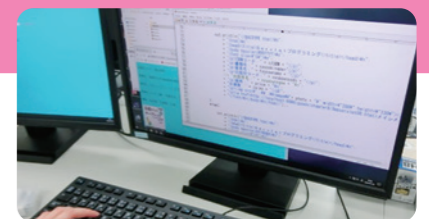
サーバや各種ネットワークシステムの構築技術及びデータベース構築・活用技術を習得します。



プログラミング技術

期間 ▶ 4週間

プログラミングの基本知識とWebシステムの開発に適したJava言語のプログラミング技術及び関連知識を習得します。



Webシステム開発・クラウドシステム開発

期間 ▶ 4週間

JavaServletを利用したWeb-DBシステム開発技術及びクラウドシステム開発技術を習得します。





訓練紹介
ページは
こちらから



ビル管理技術科

Building Management Technology Department

入所月

標準コース 令和7年4月、7月、10月、令和8年1月

導入講習付きコース 令和7年9月

訓練スケジュールの詳細については、P6をご覧ください。
「導入講習付きコース」の詳細については、P10をご覧ください。

費用の目安

テキスト代等
5,000円程度

受験可能な資格

任意で
受験可能

- 第二種電気工事士
- 危険物取扱者(乙種第4類)
- 二級ボイラー技士
- 消防設備士(第4類)

※受験可能な資格について、その資格の受験日程と当センターの訓練日程は連動していませんのでご了承ください。

過去の就職先

- | | |
|--------------|-------------|
| ●星光ビル管理(株) | ●日本管財(株) |
| ●太平ビルサービス(株) | ●大成有楽不動産(株) |
| ●オリーブ美家工業(株) | ●(株)ときわ美装 |
| ●イオンディライト(株) | ●ハウス美装工業(株) |
| ●石垣メンテナンス(株) | ●(株)四国ダイケン |
| ●鹿島建物総合管理(株) | ●西日本ビル管理(株) |
- ほか

就職先のイメージ

- | | | |
|-------------|----------------|------------|
| ●ビル設備管理業務 | ●インフラ設備の運転管理業務 | ●施設警備業務 |
| ●清掃管理業務 | ●電気設備の工事業務 | ●空調設備の工事業務 |
| ●給排水設備の工事業務 | ●消防設備点検業務 | ●危険物取扱業務 |

修了者の声

ビル管理に必要な、電気、空調、防災設備、給排水等について、基礎から実践的な知識まで幅広く習得できました。資格取得や求人情報、ハローワークの利用方法等、一人での就職活動では、得られない情報を共有しあうことで時間を有効に利用できました。

採用企業の声

ビル管理に関する基礎知識、技能を持っており仕事を覚えるのも早く即戦力になる。また、資格も取得しているので助かる。



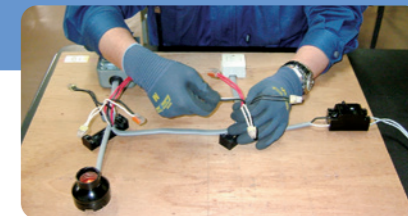
訓練内容

建設設備(給排水・電気・空調)のメンテナンス業務について基礎から学び、学科・実技を通して即戦力となる人材を育成します。

電気配線工事作業

期間 ▶ 4週間

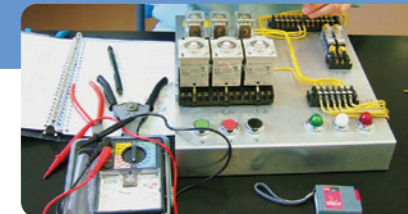
建築物における電気設備の配線工事及び簡単な修理・設備の管理に関する技能と関連知識を習得します。



電気設備保全作業

期間 ▶ 3週間

電気機器の保全に必要な測定及びシーケンス制御回路に関する技能と関連知識を習得します。また、受変電設備に必要な関連知識を習得します。



消防設備保全作業

期間 ▶ 4週間

受信機・感知器・警報ベル等の警報装置や屋内消火栓・スプリンクラー設備等の消防設備の管理及び消防関係法令と危険物(乙種第4類)の取扱いと法令に関する技能と関連知識を習得します。



ビル管理基本作業

期間 ▶ 4週間

ビル管理業に関する概要、環境衛生管理作業(室内空気環境測定、ビルクリーニング等)に関する技能と関連知識を習得します。また、ビル管理作業に必要なパソコンスキル(Word、Excel等)についても習得します。



空調設備管理作業

期間 ▶ 3週間

空調設備の概要、空調設備機器の据付・冷媒配管・運転操作に関する技能と関連知識を習得します。



給排水衛生設備作業

期間 ▶ 4週間

建築物における給排水設備の図面・配管工事・衛生器具取付作業の関連知識と施工技術を習得します。



ものづくり
溶接加工科

機械CAD
オペレーション科

電気設備
エンジニア科

ICT
システム科

ビル管理技術科